

2020年2月12日

# 分散投資の「常識」を疑う？

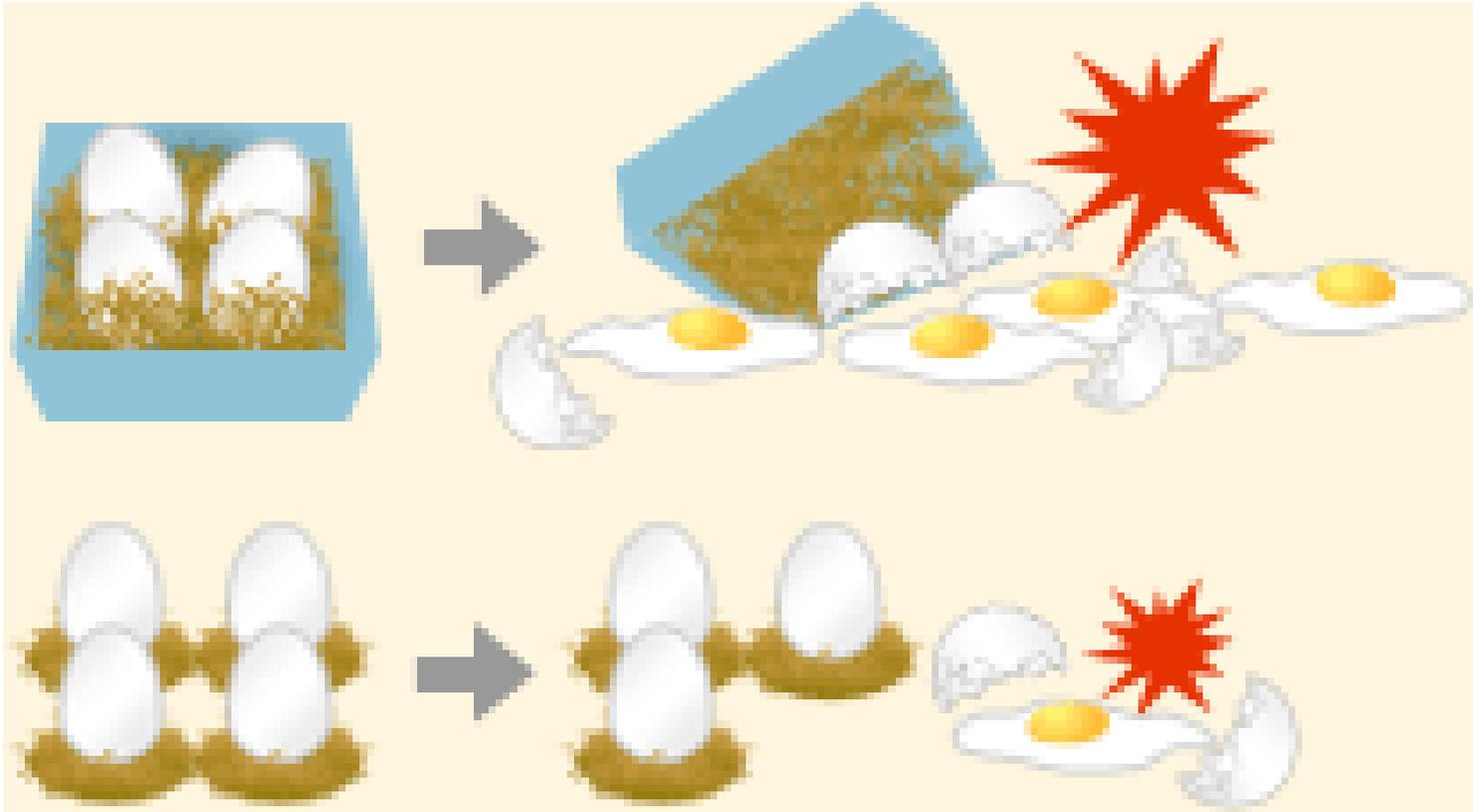
楽天証券株式会社  
株式・デリバティブ事業本部長  
土居 雅紹

## ご注意事項

本資料は、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

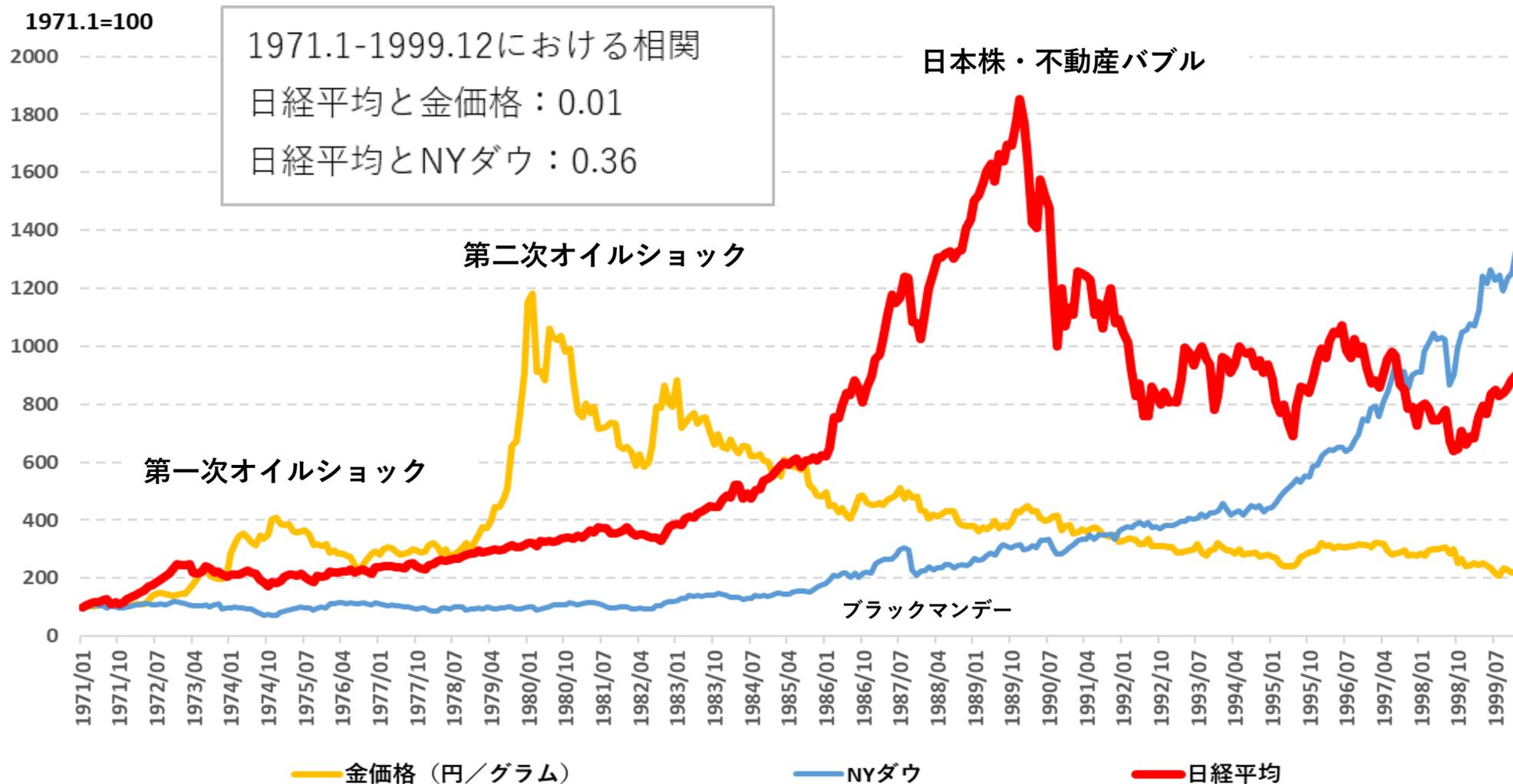
本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいようをお願いいたします。

# 分散投資の拠り所：投資対象間の相関が低いこと



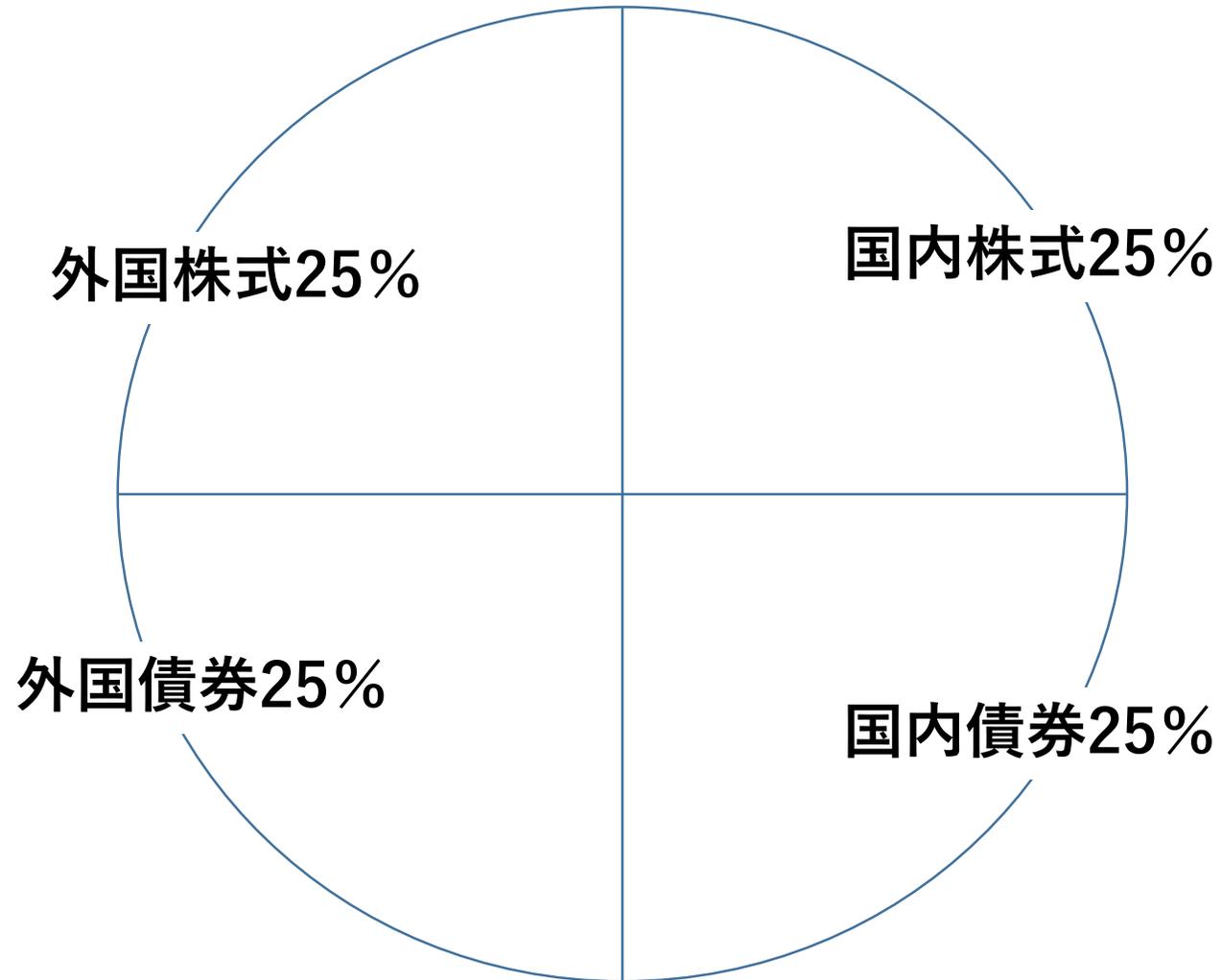
出所：楽天証券

# 日経平均、NYダウ、金価格の値動き：1971年から1999年

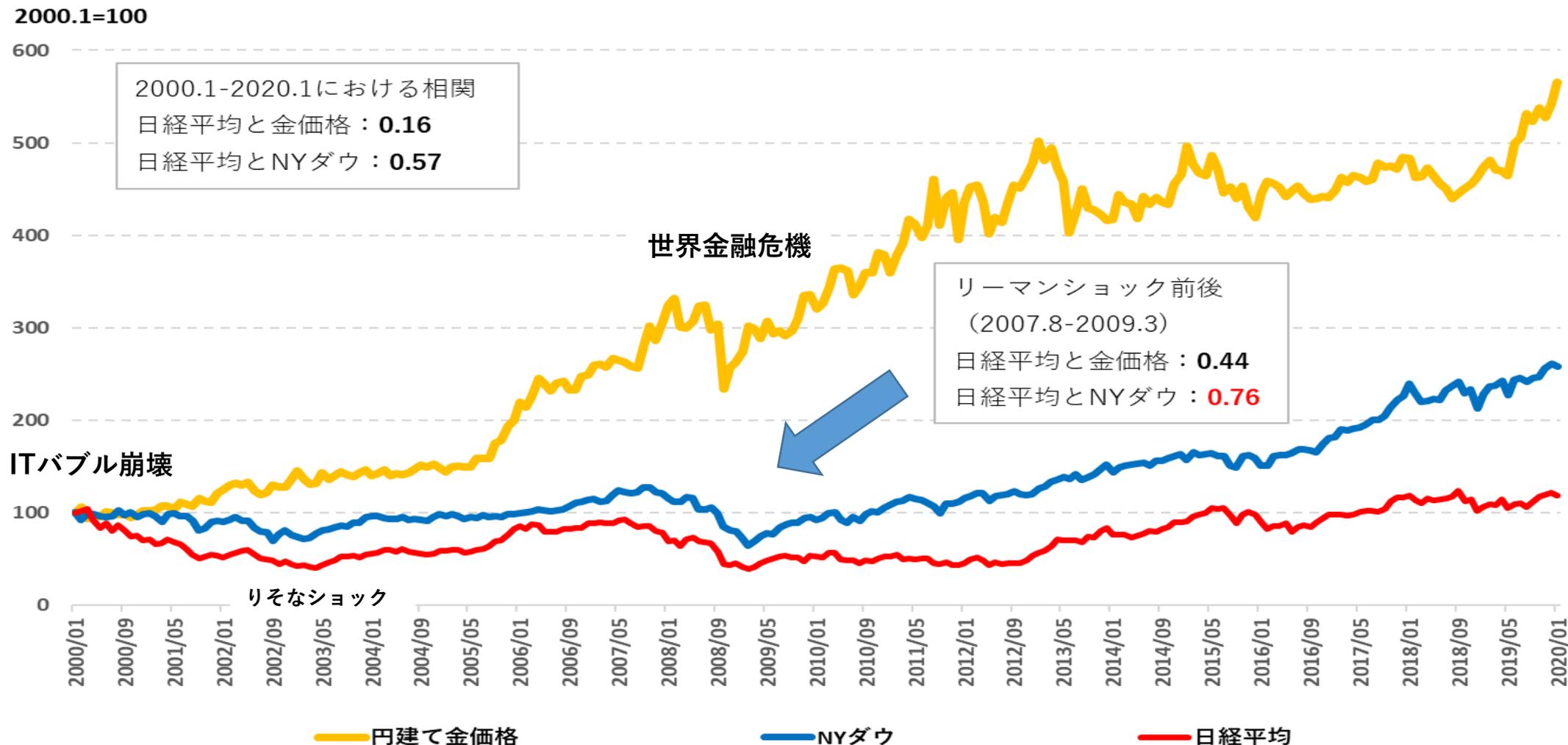


出所：楽天証券

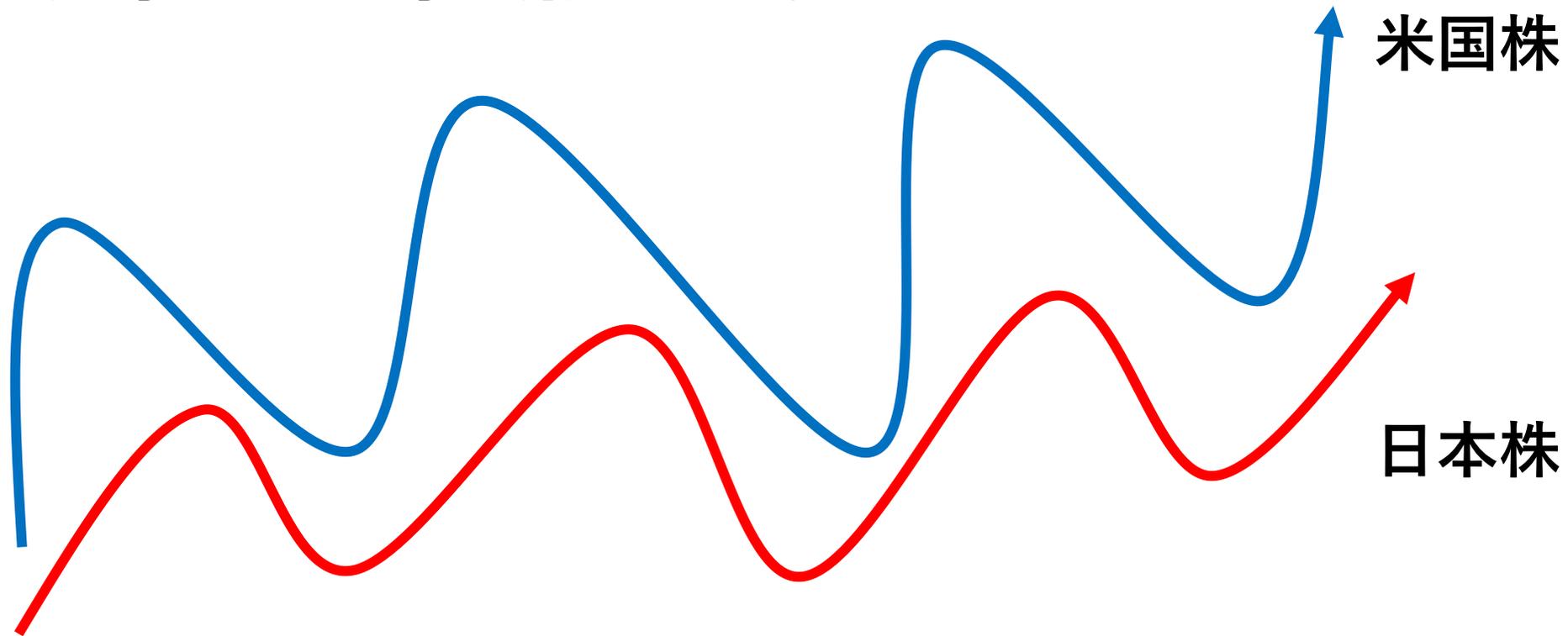
# よく見る「国際分散投資」の例



# 日経平均、NYダウ、金価格の値動き：2000年から2020年1月



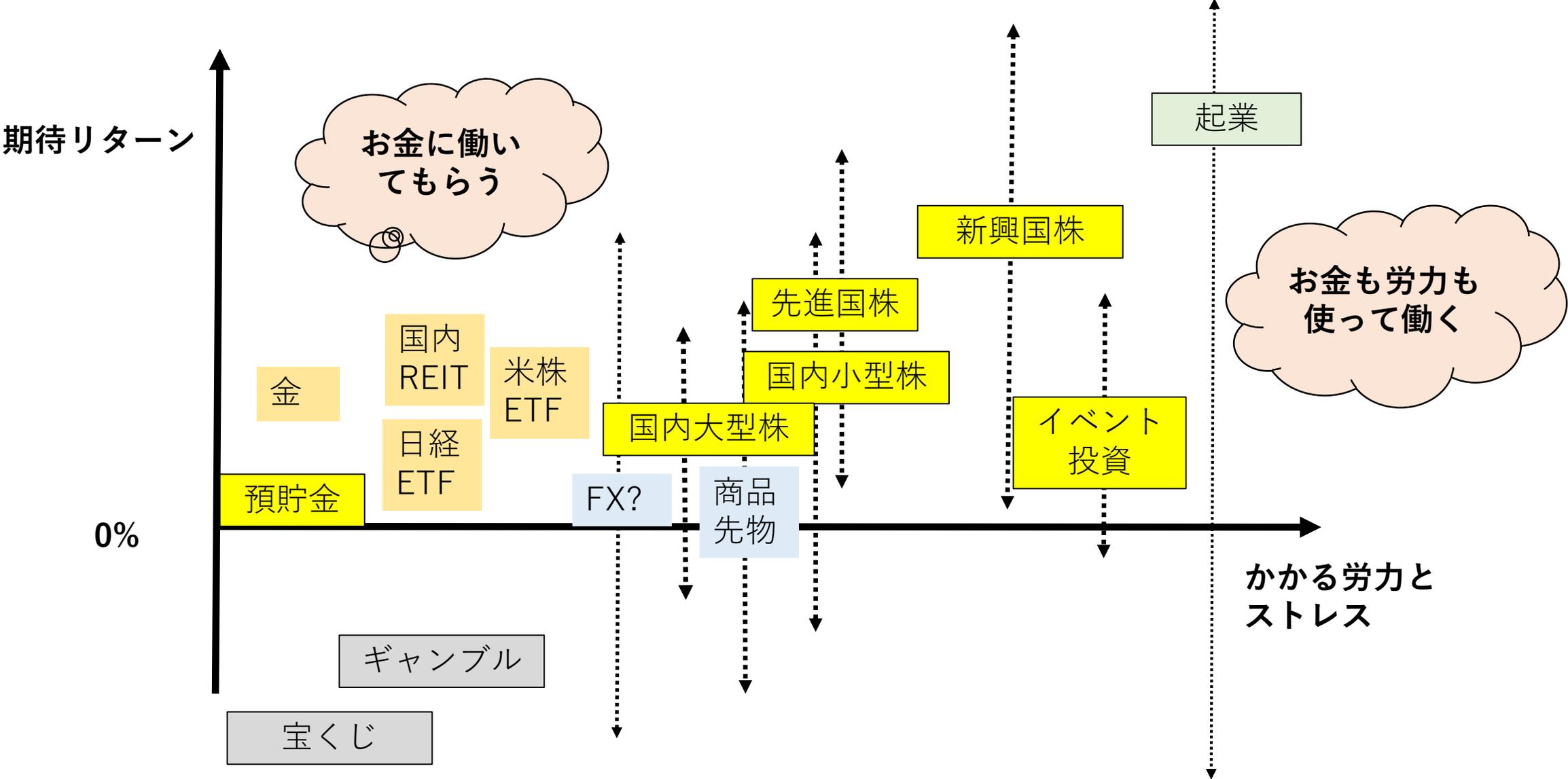
時代は移り、  
NYダウと日経平均は、  
平時にはNYダウの方が大きく上がり、  
ショック時には同時に落ちるようになった！？



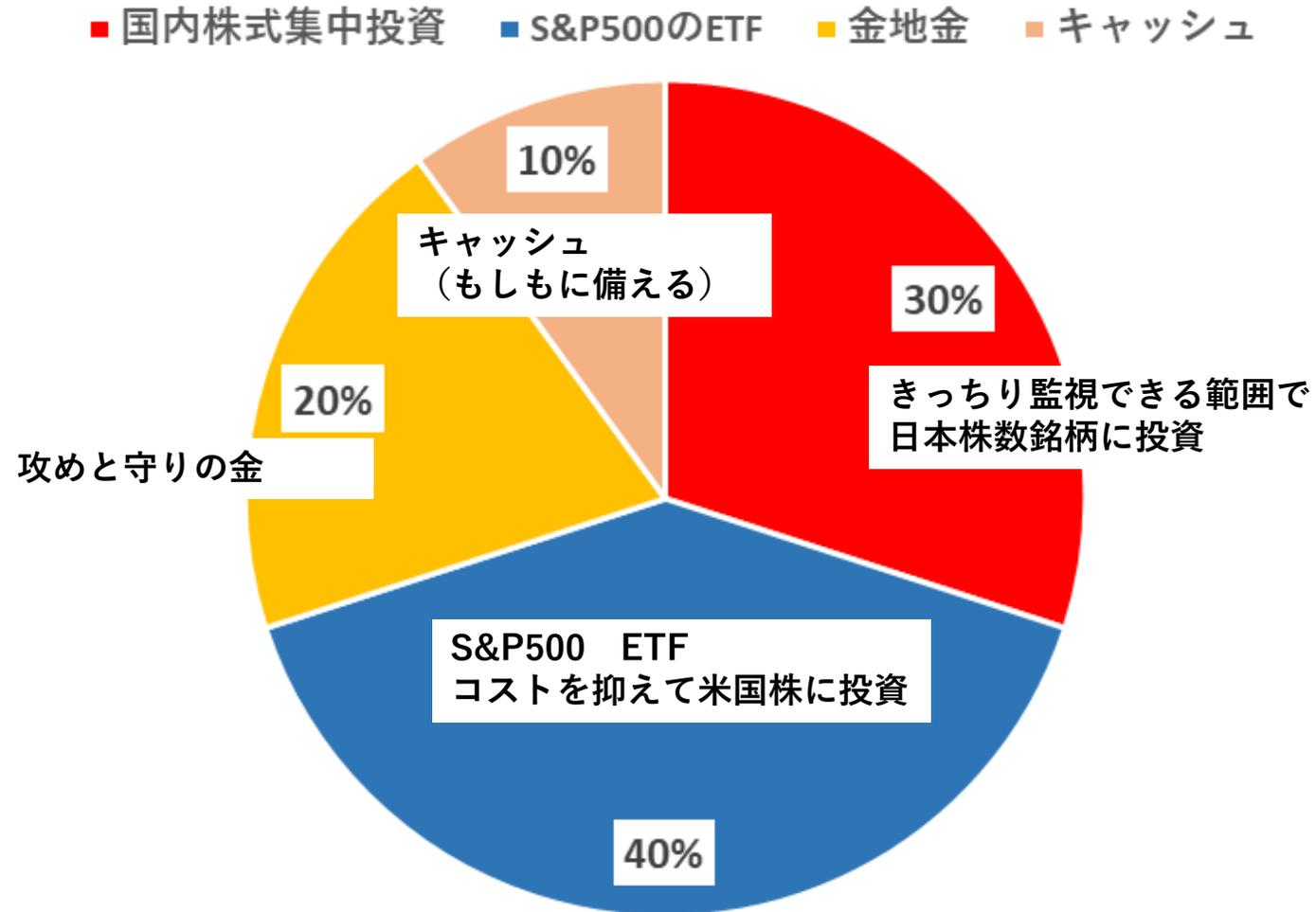
# これからの分散投資のヒント

- 国内株式だけの分散投資の効果は限定的
- 平時は人口動態で外国株が有利
- 暴落時には国内外の株価が同時に下がる
- 投資戦略を組み合わせるリスクを分散（例：信用取引を使ったペアトレード、株価指数の銘柄入れ替えなどのイベント投資、株主優待だけ狙うつなぎ売り、投資戦略が異なるETFや投信の利用等）

# 投資の労力とリターン (イメージ)

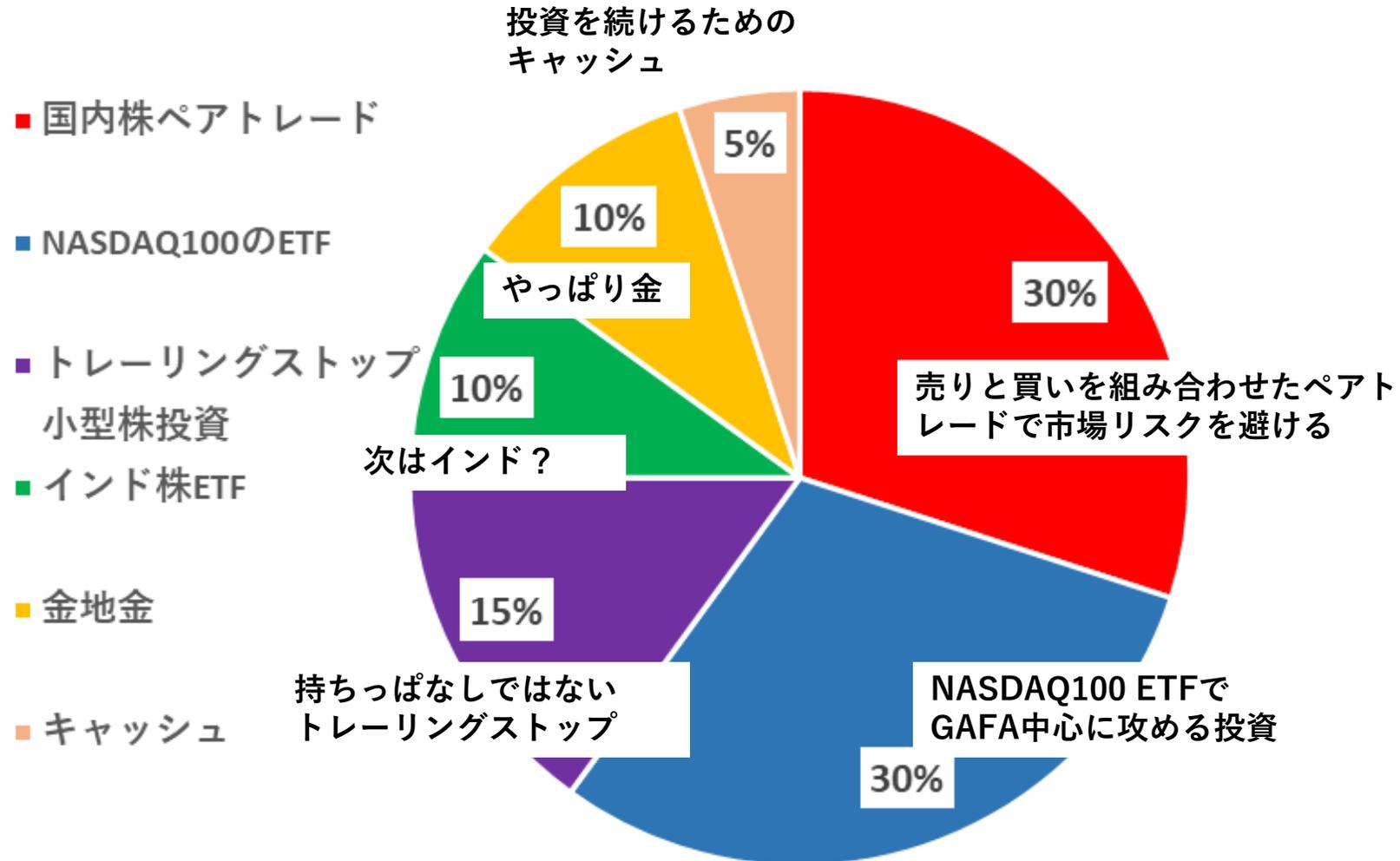


# 労力を抑えて、そこそこのリターンを狙うなら（例）



出所：楽天証券

# 時間と胆力でもっと大きなリターンを狙うなら（例）



出所：楽天証券